

神戸新聞 2021年07月04日 日曜日 面名 朝一 14 1ページ



棋聖戦5番勝負第3局、初防衛を果たした藤井聡太棋聖＝3日午後、静岡県沼津市(代表撮影)

将棋の藤井聡太棋聖Ⅱ王位との二冠Ⅱ(18)に渡辺明三冠(37)が挑戦していた第92期棋聖戦5番勝負第3局は3日、静岡県沼津市で指され、100手で後手の藤井棋聖が勝ち、3連勝で最年少の18歳11カ月で初防衛を果たした。タイトル獲得を通常3期として規定によ

藤井 聡太(ふじい・そうた) 2002年7月、愛知県瀬戸市生まれ。12年にプロ棋士養成機関の奨励会に入会。16年10月、最年少の14歳2カ月でプロ入り。18年2月、中学生で初の棋戦優勝を果たした。20年11月、最年少で公式戦200勝に到達した。

藤井棋聖初防衛、最年少九段

渡辺三冠に3連勝 最高段位 10代で初

カ月。前期に奪取したタイトルを維持する防衛は、屋敷伸之九段(49)の19歳0カ月だった。今シリーズは名人、棋王、王将を持つ渡辺三冠が相手だったが、隙のない指し手で押し切った。渡辺三冠はタイトル戦で自身初のストレート負け。前期の5番勝負は挑戦者の藤井棋聖が渡辺三冠を破り、最年少の17歳11カ月でタイトルを奪取。今期は立場が入れ替わってのシリーズだった。

防衛戦は意識せず
藤井聡太棋聖の話 防衛戦は意識せず、ぶつかっていった。今日はずっと苦しいかなと思ってた。(今シリーズは)どの将棋も苦しい場面もあって、そこは課題。九段は最高位なので、光栄なことかなと思う。

① 藤井聡太棋聖が果たした初防衛の最年少記録は

何歳ですか。

② 同時に10代で初めて最高位の九段に昇段しましたが、

どのような規定で決まりましたか。

③ 今回の挑戦者は誰でしたか。また、持っているタイトルをあげましょう。

⑤ 藤井棋聖が今までに達成した最年少記録を調べてみましょう。